

平成28年度学芸員・文化財保護専門技術者等の研修会等一覧（文部科学省・文化庁等関係）

（平成28年4月現在）

研修会名	対象	趣旨	開催時期・期間	場所	担当課	連絡窓口
博物館長研修	主として登録博物館、博物館相当施設又は博物館類似施設の館長・副館長等に就任して2年未満の者 50名	新任の博物館長等に対し、博物館の管理・運営、サービスに関する専門知識や、博物館を取り巻く社会の動向などについて研修を行い、博物館運営の責任者としての力量を高める。	平成28年 7月13日(水) ～7月15日(金)	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	文部科学省生涯学習政策局社会教育課	博物館振興係
博物館学芸員専門講座	登録博物館、博物館相当施設又は博物館類似施設に勤務する学芸員若しくは同等の職務を行う職員で、勤務経験が概ね7年以上で指導的立場にある者 50名	学芸員として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県・指定都市等での指導的立場になりうる学芸員としての力量を高める。	平成28年 11月30日(水) ～12月2日(金)	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	文部科学省生涯学習政策局社会教育課	博物館振興係
学芸員等在外派遣研修	博物館の学芸員等専門職員 若干名	博物館に勤務する学芸員又は学芸員補を諸外国の博物館等に派遣し、先進的な博物館における展示、教育普及活動及び博物館行政等に関する調査を行わせ、その研修成果を国の博物館施策に反映させるとともに地域の学芸員等専門職員の研修・職務において有効に活用させる。	長期派遣研修 3ヶ月 短期派遣研修 1ヶ月	—	文部科学省生涯学習政策局社会教育課	博物館振興係
学芸員専門研修アドバンスト・コース	自然科学系博物館等の学芸員等専門職員 20名	自然科学系博物館等に勤務する中堅学芸員を対象に、一層の資質向上を目的として高度な内容の研修を行う。	平成28年 11月7日(月) ～11月11日(金)	国立科学博物館上野本館 筑波研究施設	独立行政法人国立科学博物館	独立行政法人国立科学博物館学習課

文化財行政講座	地方公共団体等の文化財行政担当職員等で、経験年数3年未満の者 100名程度	文化財行政の遂行に必要な基礎的事項及び実務上の課題に関する研修	平成28年 10月31日(月) ～11月2日(水)	文化庁	文化庁文化財部伝統文化課	普及指導係
「歴史文化基本構想」研修会	地方公共団体等の文化財行政実務担当職員等 100名程度	「歴史文化基本構想」の策定に必要な事項、実務上の課題、事例紹介に関する研修(実地研修含む)	平成28年 10月6日(木) ～10月7日(金)	岡山県倉敷市	文化庁文化財部伝統文化課	企画調整係
歴史民俗資料館等専門職員研修会	歴史民俗資料館、教育委員会等で資料(文化財を含む)の保存と活用にあたる専門職員で、原則として勤務経験5年未満の者 50名程度	歴史資料、考古資料、民俗資料等の調査、収集・保存、公開等に必要な専門的研修を行う。	平成28年 11月中旬/5日間 ※平成27、28年度を通じて実施予定(平成27年度に募集済み)。	国立歴史民俗博物館	文化庁文化財部伝統文化課	民俗文化財部門
指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー	指定文化財(美術工芸品)を公開する博物館等の学芸担当者 25名程度×2会場	有形文化財(美術工芸品)の公開に関する専門的知識・技能の研修を行う。	①平成28年 7月4日(月) ～7月8日(金) ②平成28年 10月24日(月) ～10月28日(金) ※平成28、29年度を通じて実施予定。	①東京国立博物館 ②京都国立博物館	文化庁文化財部美術学芸課	
文化財(美術工芸品)修理技術者講習会	文化財(美術工芸品)の修理に携わる事業者等の技術 30名程度	文化財(美術工芸品)の修理に関わる専門的知識等の研修	平成28年 11月14日(月) ～11月18日(金) ※平成28、29年度を通じて実施予定。	文化庁	文化庁文化財部美術学芸課	

美術刀剣刀匠技術保存研修会	新たに美術刀剣類の製作承認申請をしようとする者 10名程度	新たに美術刀剣類の製作承認申請をしようとする者を対象に、日本刀に対する正しい基礎知識及び鍛錬技術の研修を行い、もって一層の技量の向上を図り、併せて刀匠としての意識の涵養を図る。	平成28年 5月31日(火) ～6月7日(火)	備前長船刀剣博物館	文化庁文化財部美術学芸課	
銃砲刀剣類登録鑑定実技講習会	(登録事務協議) 銃砲刀剣類登録事務担当 各都道府県から1名 (実技講習) 登録審査委員 各都道府県から2名	銃砲刀剣類登録規則(昭和33年文化財保護委員会規則第1号)に規定する、美術品若しくは骨董品として価値のある火縄式鉄砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類の登録に当たっての鑑定に関し、実技講習を行うことにより、登録審査委員の資質の向上を図り、もって銃砲刀剣類の登録事務のさらなる円滑化を図る。	平成28年 11月14日(月) ～11月16日(水)	湯島地方合同庁舎会議室	文化庁文化財部美術学芸課	
ミュージアム・マネジメント研修	①美術館・歴史博物館の管理運営担当職員 ②地方公共団体の文化行政担当職員 50名程度	美術館・歴史博物館の管理運営に関わる職員を対象に、企画及び管理運営に必要な専門的知識ならびに美術館・歴史博物館を取り巻く社会動向について研修を行う。	平成28年 12月14日(水) ～12月16日(金)	東京国立博物館 (予定)	文化庁文化財部美術学芸課	美術館・歴史博物館室
ミュージアム・エデュケーター研修	美術館・歴史博物館に勤務する学芸員等 50名程度	美術館・歴史博物館の現職学芸員等を対象に、教育普及を専門に担当する職員に必要な知識・技能を習得するための研修を行う。	①平成28年 9月7日(水) ～9月9日(金) ②平成29年 2月2日(木) ～2月3日(金)	①東京都美術館 ②葛飾区郷土と天文の博物館	文化庁文化財部美術学芸課	美術館・歴史博物館室

埋蔵文化財担当職員等研修	地方公共団体、公益法人等の埋蔵文化財担当職員等	発掘調査にあたり開発事業者等との協議を担当する地方公共団体の埋蔵文化財担当職員等に、埋蔵文化財行政に必要な知識を習得させることにより、円滑な発掘調査の実施を図ることを目的とする。	①平成28年 9月7日(水) ～9月9日(金) ②平成29年 2月1日(水) ～2月3日(金)	① 秋田県 ② 滋賀県	文化庁文化財部記念物課	埋蔵文化財部門
文化的景観保護実務研修会	地方公共団体文化財保護担当部局ほか関係部局の担当者等	文化的景観保護制度にかかる説明及び文化的景観保護にかかる取組の紹介の説明を行い、もって制度の理解促進を図る。	(平成28年度は開催しない。隔年開催。)	—	文化庁文化財部記念物課	文化的景観部門
伝統的建造物群保護行政研修会(基礎コース)	地方公共団体の職員及び伝統的建造物群の保存に関わる専門家・技術者等 60名程度	伝統的建造物群保存地区に関わる職務遂行に必要な基礎的事項に関する研修	平成28年 7月6日(水) ～7月8日(金)	秋田県横手市	文化庁文化財部参事官	伝統的建造物群部門
伝統的建造物群保護行政研修会(実践コース)	伝統的建造物群保存地区制度を導入している地方公共団体の職員で、2年以上の実務経験を有する者 60名程度	伝統的建造物群の保存に関わる諸問題に的確に対応するために必要な専門的事項に関する研修	平成28年 11月9日(水) ～11月11日(金)	奈良県橿原市	文化庁文化財部参事官	伝統的建造物群部門
文化財建造物修理主任技術者講習会(普通コース)	文化財建造物修理工事の設計または施工の監理等の実務経験を有する者 20名程度	文化財建造物保存修理工事の主任技術者として必要な知識及び技術の研修 ※前期・後期2ヵ年で開催。	(平成28年度は上級コースを開催のため、普通コースは開催しない。)	—	文化庁文化財部参事官	修理指導部門
文化財建造物修理主任技術者講習会(上級コース)	同上で普通コースを受講した者 20名程度	国宝等の文化財建造物保存修理工事の主任技術者として必要な知識及び技術の研修	平成28年 8月18日(木) ～8月26日(金)	東京都	文化庁文化財部参事官	修理指導部門

文化財建造物保存修理関係者等連絡協議会	都道府県の文化財建造物担当者及び文化財建造物修理主任技術者 200名程度	重要文化財建造物保存修理事業等の適正な遂行を図るため、技術上の総括的な指揮監督にあたる者と事業に伴う技術的諸問題について協議をし、もって修理技術の向上と設計監理業務の円滑な実施を図る。	平成28年 10月24日(月)	東京都 (文部科学省東館3階講堂)	文化庁文化財部参事官	修理企画部門
登録有形文化財建造物修理関係者等講習会	地方公共団体の文化財行政担当者及び登録有形文化財建造物保存修理の設計監理等の実績がある者 100名程度	登録有形文化財建造物の調査・修理に関わる専門家、技術者及び地方公共団体の担当者等に対して、必要な専門的事項について講習を行い、資質の向上及び登録制度の普及を図る。	平成28年 7月28日(木) ～7月30日(土)	徳島県三好市	文化庁文化財部参事官	登録部門
美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修	①小・中・高等学校教員(公立校、私立校全ての教員) ②美術館学芸員 ③指導主事 100名程度	鑑賞教育の重要性を踏まえ、全国の教員と美術館の学芸員などが一同に会してグループ討議を行うことにより、美術館を活用した鑑賞教育の充実及び学校と美術館の一層の連携を図る。	平成28年 8月1日(月) ～8月2日(火)	・東京国立近代美術館 ・国立新美術館	独立行政法人国立美術館	研修担当室
独立行政法人国立美術館キュレーター研修	公私立美術館の学芸担当職員若干名	公私立美術館の学芸担当職員(学芸員資格を有する者)を対象とした研修を実施し、その専門的知識及び技術の向上を図る。	平成28年 4月1日(金)～ 翌年3月31日(金) の期間で研修生の希望を踏まえ、受入館が承認した期間とする。	・東京国立近代美術館 ・京都国立近代美術館 ・国立西洋美術館 ・国立国際美術館 ・国立新美術館	独立行政法人国立美術館	研修担当室

博物館・美術館等の保存担当学芸員研修	国公立博物館・美術館等に勤務する保存部門の担当者又は教育委員会等に勤務する社寺等の資料の保存担当 25名程度	文化財保存に関する基礎的な知識及び技術についての講義・実習を行う。	平成28年 7月11日(月) ～7月22日(金)	東京文化財研究所 外	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所	保存科学研究センター
国際研修「紙の保存と修復」	紙の保存と修復を担当する学芸員及び保存担当者 10名程度	紙文化財の保存修復に関する基礎的な材料学、史学的な講義、装こう修理技術についての講義及び実習を行う。	平成28年 8月29日(月) ～9月16日(金) (例年8月最終週より3週間)	東京文化財研究所 外	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所	文化遺産国際協力センター
文化財担当者研修	地方公共団体の埋蔵文化財担当職 定員95～180名	埋蔵文化財の調査・研究に関して必要な専門的な知識と技術に関する研修	研修・課程ごとにそれぞれ異なる。	奈良文化財研究所 外	独立行政法人 国立文化財機構奈良文化財研究所	総務課